

「民間開放の在り方」に係る主な論点（案）

1 「民間開放」の概念等の整理

- 1-1 「民間開放」の概念の整理
- 1-2 「公共サービス改革法」との関係の整理
- 1-3 「民間開放」のメリット、デメリットの整理

2 統計調査（業務）のうち、民間開放に適した調査（業務）、適さない調査（業務）等の明確化

- 2-1 民間開放の実例の問題点
- 2-2 各統計調査業務に係る①精度維持、②秘密保護、③効率性確保、④調査対象者の信頼確保、⑤受託可能性、⑥コスト等の観点からの民間開放の妥当性

3 適切な民間開放の確保方策

- 3-1 落札者がいない場合の統計調査の実施手段の担保措置
- 3-2 秘密漏洩等を防止するための民間事業者の業務プロセス管理の方法
- 3-3 民間事業者間で有効な競争が維持されるための工夫
- 3-4 調査実施後の検証方法、検証結果の共有化の方策

4 民間事業者の参入促進方策

- 4-1 民間事業者のインセンティブの確保
- 4-2 市場形成のための環境整備の在り方